

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2009-236890

(P2009-236890A)

(43) 公開日 平成21年10月15日(2009. 10. 15)

(51) Int. Cl. F 1 テーマコード (参考)  
 GO 1 N 21/76 (2006.01) GO 1 N 21/76 2 GO 5 4

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 11 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2008-87029 (P2008-87029)                  (22) 出願日 平成20年3月28日 (2008. 3. 28)</p>	<p>(71) 出願人 000001225                  日本電産コパル株式会社                  東京都板橋区志村2丁目18番10号                  (71) 出願人 599035627                  学校法人加計学園                  岡山県岡山市理大町1-1                  (74) 代理人 100088155                  弁理士 長谷川 芳樹                  (74) 代理人 100113435                  弁理士 黒木 義樹                  (72) 発明者 国井 弘毅                  東京都板橋区志村2丁目18番10号 日                  本電産コパル株式会社内</p>
--	--

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ガス検出方法及びガス検出装置

(57) 【要約】

【課題】 ガスの検出を十分効率的に実施できるガス検出方法及びガス検出装置を提供すること。また、ガス検出装置の十分な小型化を実現すること。

【解決手段】 本発明に係るガス検出方法は、可燃性ガスを含む検査対象ガスと、希土類元素を含有する触媒3 aとを接触させることにより可燃性ガスの酸化反応を生じさせ、当該酸化反応によって希土類元素から発生する発光スペクトルを計測する工程を備え、触媒3 aは、電気絶縁性を有する第1の触媒担体及び第1の希土類元素を含む第1の触媒成分と、電気絶縁性を有する第2の触媒担体及び第2の希土類元素を含む第2の触媒成分とを少なくとも含有することを特徴とする。

【選択図】 図1

